



同時資料提供

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

お知らせ

国土交通省 中国地方整備局

山口河川国道事務所

山陰西部国道事務所

宇部港湾・空港整備事務所

令和8年度の予算概要

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長	(河川)	みつい しんすけ 光井 伸典	(内線 204)
副所長	(道路改築)	こだま かつし 児玉 克史	(内線 205)
副所長	(道路管理)	おおした たかし 大下 孝志	(内線 206)
担当)	計画課長	なかおか こうた 中岡 浩太	(内線 261)

電話番号 (0835) 22-1785

○国土交通省 中国地方整備局 山陰西部国道事務所 (山陰道関係)

副所長		きもと ひであき 木本 英哲	(内線 204)
担当)	計画課長	もりしげ ゆうき 森重 裕貴	(内線 261)

電話番号 (0838) 21-3934

○国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

副所長	(徳山下松港・宇部港)	ことう じゅんいち 古藤 順一	(内線 12)
副所長	(岩国港)	おか ひでき 岡 英毅	(内線 10)
担当)	工務課長	いとう よしたか 伊藤 吉孝	(内線 16)

電話番号 (0834) 31-0409

山口河川国道事務所ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

山陰西部国道事務所ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/saninseibu/>

宇部港湾・空港整備事務所ホームページ <https://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/>

目 次

令和8年度の予算概要

1. 配分方針	1
2. 事業概要	2
3. 主要な施策、事業の概要	3

山口河川国道事務所
山陰西部国道事務所
宇部港湾・空港整備事務所

令和8年度の予算概要

1. 配分方針

- (1) 令和8年度国土交通省関係予算では、「国民の安全・安心の確保」、「持続的な経済成長の実現」、「個性をいかした地域づくりと持続可能で活力ある国づくり」を3本柱として、令和7年度補正予算と合わせて切れ目なく取組を進めることとしている。
- (2) また、社会資本整備については、ストック効果の最大化に取り組みつつ、既存施設の計画的な維持管理・更新・利活用を図りながら、上記の3本柱の実現に資する波及効果の大きなプロジェクトを戦略的かつ計画的に展開していく必要がある。
- (3) 以上のような点を踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、
- ・気候変動による水害や土砂災害の激甚化に対抗する「流域治水」の加速化・深化
 - ・TEC-FORCE 等の国の災害支援体制・機能の拡充・強化
 - ・埼玉県八潮市の道路陥没事故等を踏まえたインフラ老朽化対策等による予防保全型のインフラメンテナンスの実現
 - ・地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援(防災・安全交付金)
 - ・効率的な物流ネットワークの早期整備・活用
 - ・国際コンテナ戦略港湾の機能強化・港湾ロジスティクスの強化
 - ・成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援(社会資本整備総合交付金)
 - ・コンパクト・プラス・ネットワークの推進、歴史まちづくり、地域資源の活用を含めたゆとりとにぎわいのあるまちづくり
 - ・多様な世帯が安心して暮らせる住宅セーフティネット機能の強化

などについて、地域の実情や要望、事業の必要性や緊急性に基づき、配分を行う。

また、山口河川国道事務所、山陰西部国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所は以上の方針を念頭に置き、山口県の県づくりを積極的に支援するため、各種事業を推進します。

2. 事業概要

1) 山口河川国道事務所

事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	令和8年度	令和7年度	対前年度比
河川関係			
一般河川改修事業	421	421	1.00
総合水系環境整備事業	19	20	0.95
小計	440	441	1.00
道路関係			
改築	3,699	4,834	0.77
交通安全(I種事業)	1,198	935	1.28
電線共同溝	837	615	1.36
小計	5,734	6,384	0.90
事務所計	6,174	6,825	0.90

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。

改築は、「岩国・大竹道路」(広島県分)は含まれていない。

一般河川改修事業は、小瀬川(山口県分)は含まれていない。

維持管理に関する予算は含まれていない。

2) 山陰西部国道事務所

事業費総括表

事業科目	令和8年度	令和7年度	対前年度比
道路関係			
改築	11,210	9,717	1.15
事務所計	11,210	9,717	1.15

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。

改築は、「益田・田万川道路」(島根県分)を含んでいる。

3) 宇部港湾・空港整備事務所

事業費総括表

事業科目	令和8年度	令和7年度	対前年度比
港湾関係			
【国際拠点港湾】			
徳山下松港	3,212	3,248	0.99
【重要港湾】			
岩国港	880	560	1.57
宇部港	200	200	1.00
【地方港湾】			
油谷港	66	120	0.55
事務所計	4,358	4,128	1.06

注. 事業費はいずれも年度当初予算である。

下関市域分は含まれていない。

3. 主要な施策、事業の概要(トピックス)

1)河川事業

事業名	令和8年度の概要	備考
さ ば が わ 佐波川河川改修事業 す ず や 鈴屋地区築堤事業	支川八幡谷川の樋門整備を行い事業を推進していきます。	資料- 1
さ ば が わ 佐波川総合水系環境整備事業 と く ち ほ り 徳地堀地区の水辺整備	島地川合流点ブロックの親水護岸・坂路等を行い事業を推進していきます。	資料- 2

2)道路事業

事業名	令和8年度の概要	備考
一般国道2号 い わ く に お お た け 岩国・大竹道路	用地買収、改良工事等を推進します。	資料- 3
一般国道2号 と の み 富海拡幅	事業損失調査、事業損失補償、改良工を推進します。	資料- 4
一般国道2号 だ い ど う す ぜ ん じ 台道・鑄銭司拡幅	調査設計の推進及び用地買収に着手します。	資料- 5
一般国道2号 ち ょ う ふ 長府トンネル改修	調査設計に着手します。	資料- 6
一般国道9号 き ど や ま と う げ 木戸山峠道路改修	調査設計を推進します。	資料- 7
一般国道188号 ふ じ ゆ う な が の 藤生長野バイパス	用地買収、調査設計を推進し、改良工事に着手します。	資料- 8
一般国道188号 や な い ひ ら お 柳井・平生バイパス	調査設計、用地買収を推進します。	資料- 9
山陰道 ま す だ た ま が わ 益田・田万川道路	調査設計、用地買収等を推進します。	資料- 10
一般国道191号 き よ 木与防災	橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。	資料- 11
山陰道 お お い は ぎ 大井・萩道路	調査設計、用地買収等を推進します。	資料- 12
山陰道 み す み な が と 三隅・長門道路	調査設計、用地買収を推進します。	資料- 13
山陰道 た わ ら や ま と よ た 俵山・豊田道路	用地買収、改良工事、橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。	資料- 14
一般国道2号 に し な が の 西長野地区自転車歩行者道整備	調査設計及び用地買収を推進します。	資料- 15
一般国道190号 う べ 宇部市役所周辺歩行空間整備	調査設計及び工事を推進します。	資料- 16
一般国道190号 う べ か め う ら 宇部亀浦電線共同溝	調査設計、本体工事(引込連系管路工事等含む)等を推進します。	資料- 17

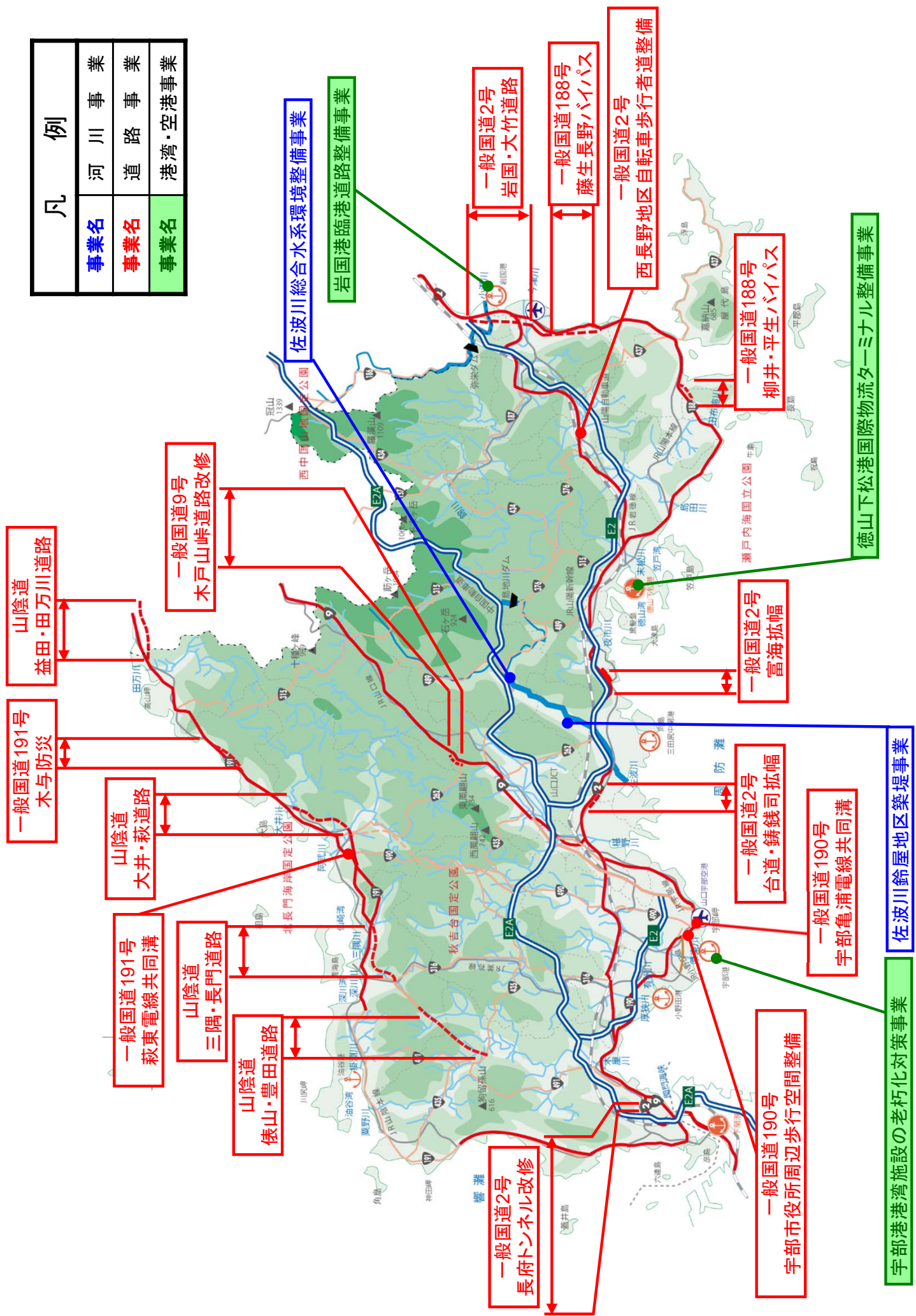
一般国道191号 <small>はぎひがし</small> 萩東電線共同溝	調査設計、本体工事(引込連系管路工事等含む)等を推進します。	資料- 18
---	--------------------------------	--------

3)港湾事業

事業名	令和8年度の概要	備考
国際拠点港湾 <small>とくやまくだまつこう</small> 徳山下松港 国際物流ターミナル整備事業	徳山地区岸壁(水深 14m)の裏込工事を推進します。 新南陽地区岸壁(水深 12m)の本体工事及び航路・泊地(水深 12m)の浚渫工事を推進します。	資料- 19
重要港湾 <small>いわくにこう</small> 岩国港臨港道路整備事業	臨港道路(Ⅲ期区間)の橋脚工事等を推進します。	資料- 20
重要港湾 <small>うべこう</small> 宇部港港湾施設の老朽化対策事業	岸壁(水深 10m)(改良)の地盤改良工事等を推進します。	資料- 21

主要事業箇所【山口県】

凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業



事業推進

さばがわ
佐波川河川改修事業
すずや
～鈴屋地区築堤～

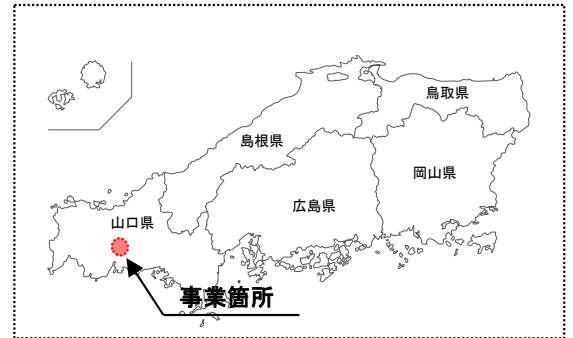
1. 事業の必要性及び概要

防府市鈴屋地区は、堤防がない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月に発生した戦後第2位の洪水や、平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

このため、「鈴屋地区築堤」として、堤防整備や橋梁の架け替え等を実施することで、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

山口県防府市鈴屋地先

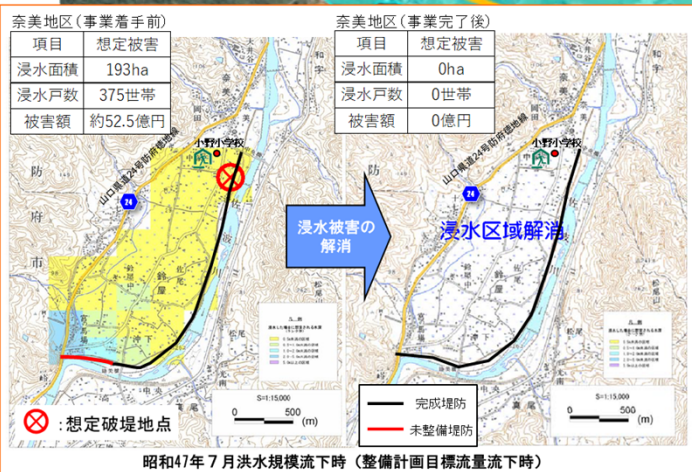
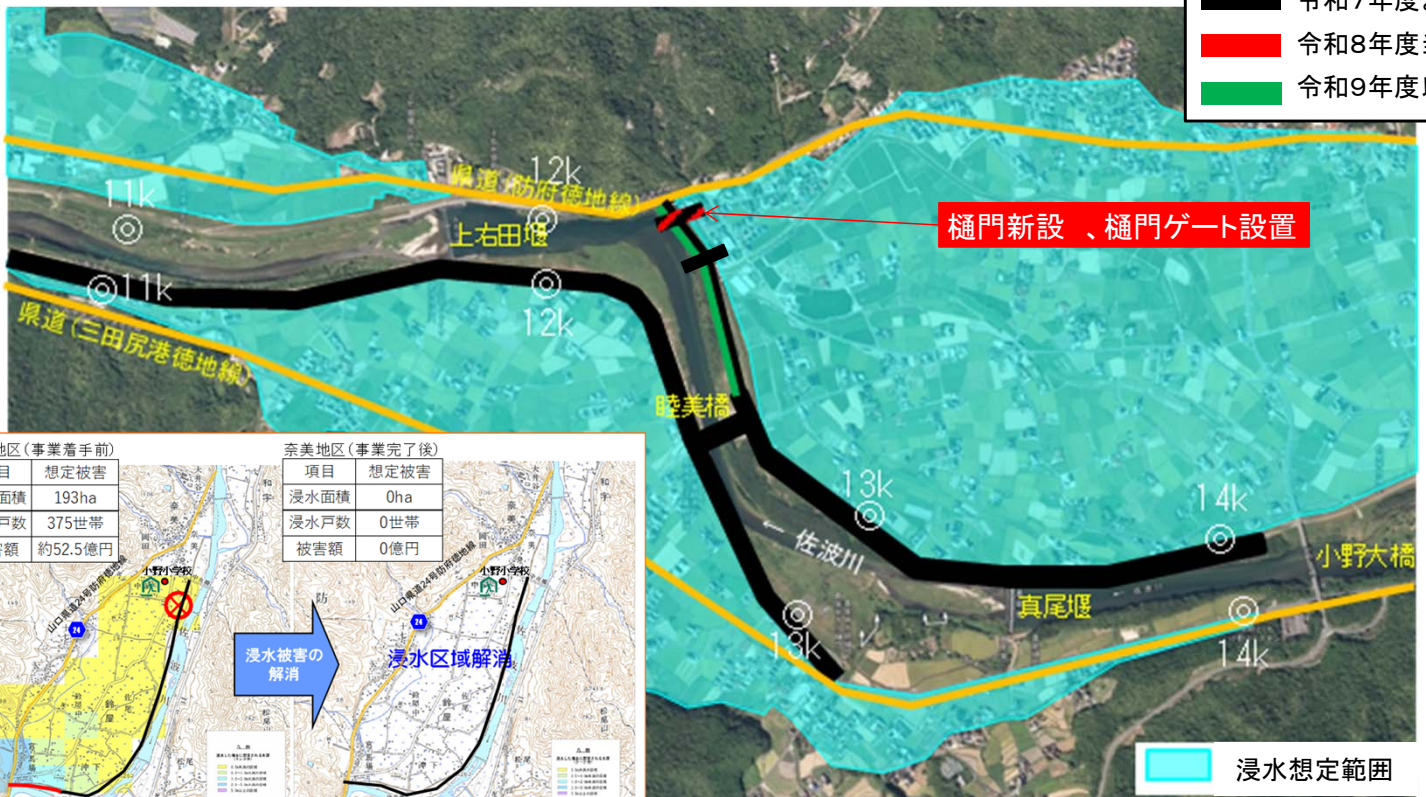


3. 令和8年度予定事業内容

鈴屋地区において、堤防整備に伴い樋門を新設します。

凡例

黒色	令和7年度まで
赤色	令和8年度当初
緑色	令和9年度以降



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後第2位の洪水)が再び発生した場合において、周辺地域の家屋浸水被害防止を図ります。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

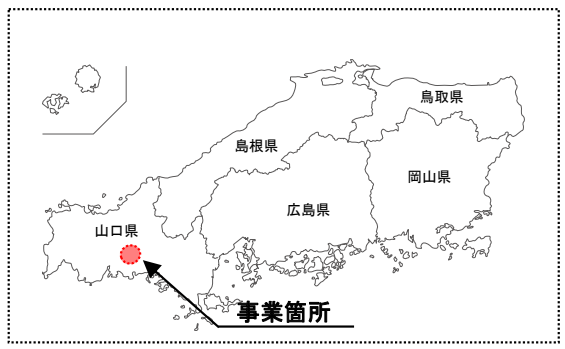
山口市は、豊富な緑や清澄な水を有する自然に満ちた都市であり、『第二次山口市総合計画』では、豊かで美しい自然と調和した県都である魅力を受け継ぎ、高め、山口市全体が活力を創出し、発展していくこととされています。

徳地堀地区周辺は、中央を流れる佐波川を中心として歴史文化が築かれた地域であり、現在もサイクリングロードや、花火大会、ホテル観賞の場として利用されています。

本計画では、佐波川の高水敷を人が近づきやすいように整備することで、現在でも人気の高い花火大会やホテル観賞、サイクリングロード等を活用し、市外からの集客促進を図り、地域の活性化を促進します。

2. 事業箇所

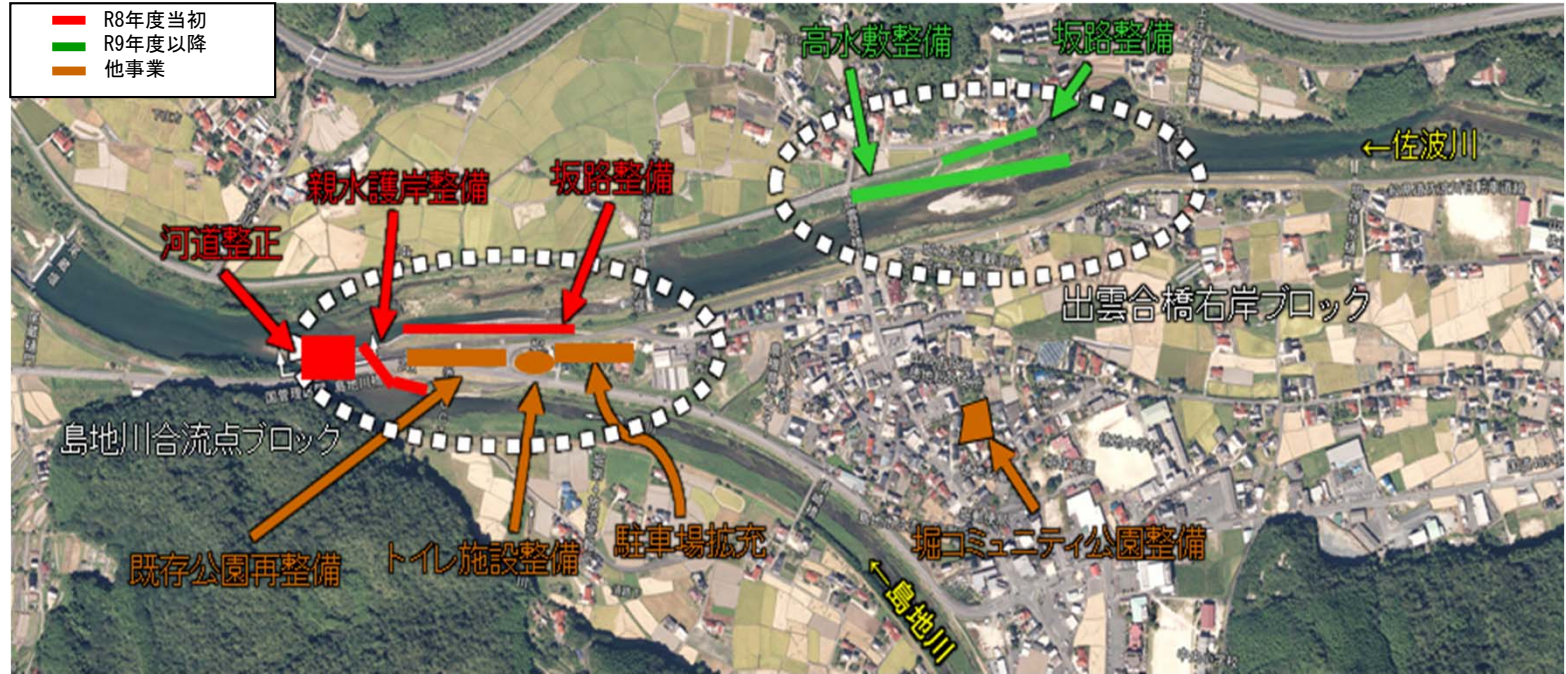
やまぐちし とくちほり
山口県山口市徳地堀地先



3. 令和8年度 予定事業内容

親水護岸・河道整正等を実施します。

■ R8年度当初
■ R9年度以降
■ 他事業



4. 期待される整備効果

親水護岸、坂路整備により水辺利用の安全性・利便性が向上するとともに、山口市による公園整備、駐車場整備により市内外からの観光客の増加も期待されます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

岩国・大竹道路は、広島県大竹市から山口県岩国市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長9.8kmの道路です。

2. 事業箇所

広島県大竹市小方一丁目～山口県岩国市山手町

3. 令和8年度 予定事業内容

用地買収、改良工事等を推進します。



【写真①】大竹市小方地区の施工状況



【写真②】和木町(岩国トンネル起点側坑口)の施工状況

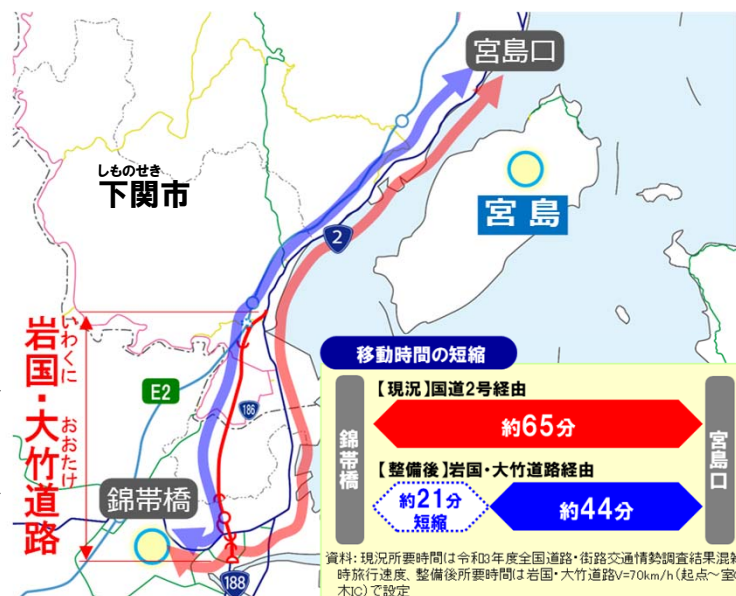
4. 期待される整備効果

■観光振興の促進

○岩国・大竹道路を整備することで、国道2号の交通渋滞が緩和され、世界遺産である「宮島」から日本国指定名勝である「錦帯橋」間の移動時間を約21分短縮することが出来ます。これにより、相互地域間のアクセスが向上し、観光入込客数の増加により観光振興への寄与が期待されます。

○大竹市から岩国市間は、相互の結びつきが強く、通勤・買い物等の日常生活に伴う移動において、国道2号は通勤時間帯の混雑が激しいため、移動時間が読みづらい状況です。

○岩国・大竹道路の整備により、日常生活の移動における所要時間短縮や定時性の向上が期待されます。



事業費225百万円

R8.3開通

1. 事業の必要性及び概要

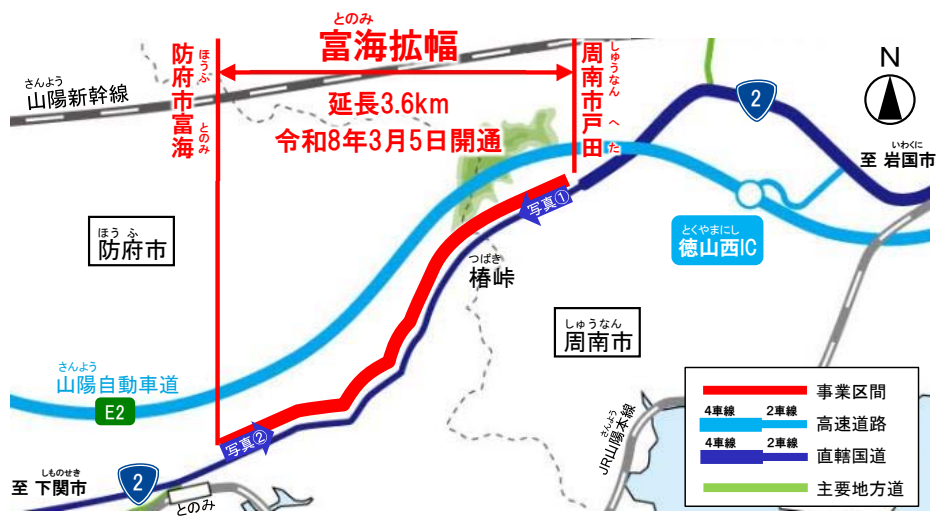
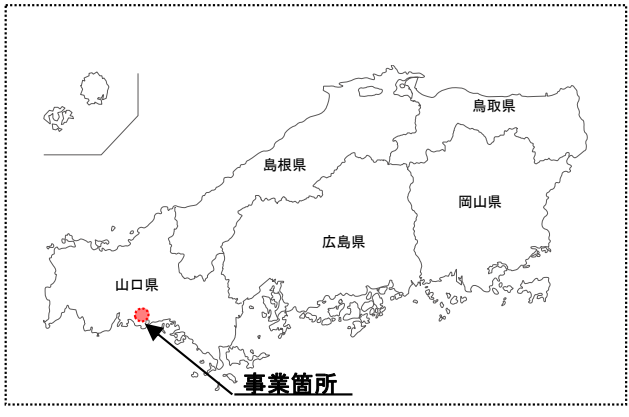
富海拡幅は山口県周南市～防府市間における交通混雑の緩和及び交通安全の確保、地域経済の活性化を目的とした延長3.6kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県周南市戸田～防府市富海

3. 令和8年度予定事業内容

事業損失調査、事業損失補償、改良工を推進します。



【写真①】4車線開通後(石原地区)



【写真②】4車線開通後(富海地区)

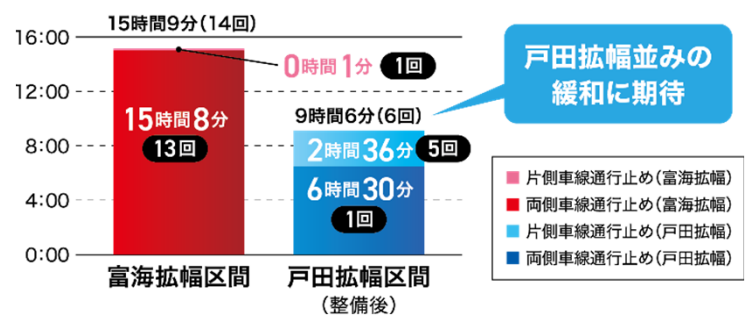
4. 期待される整備効果

■代替路の確保

- 交通事故等により山陽自動車道で通行規制を実施すると、並行する国道2号に交通が集中し激しい渋滞が発生します。
- 富海拡幅の4車線化により代替路としての機能が強化されることで、円滑な交通確保が期待されます。



【富海・戸田拡幅区間の通行止実績(H27-R6)】



一般国道2号 台道・鑄銭司拡幅

1. 事業の必要性及び概要

台道・鑄銭司拡幅は山口県防府市～山口市間における交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域産業の支援及び救急医療活動の支援等を目的とした延長2.8kmの道路です。

事業推進

2. 事業箇所

山口県防府市台道～山口市鑄銭司



3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計の推進及び用地買収に着手します。



【写真①】車線の絞り込みによる混雑状況



【写真②】右折待ち車両による混雑状況

4. 期待される整備効果

■地域産業の支援

○山口・防府地域は、中国地方を代表する自動車完成工場や自動車製造関連企業をはじめとする多くの工場等が立地しており、国道2号を利用して部品の輸送等が行われています。

○台道・鑄銭司拡幅の4車線化により主要企業間のアクセスが向上し、物流の効率化が図られ、地域の産業活動の支援が期待されます。



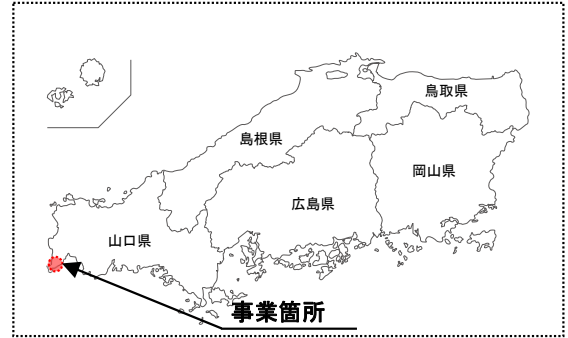
一般国道2号 長府トンネル改修

事業費50百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

当該区間は、長府トンネルの老朽化に加え、周辺に土砂災害特別警戒区域が存在していることや事故による通行規制の多発など、当該地域が抱える複合的な交通課題の解消を目的とした延長1.0kmの道路です。

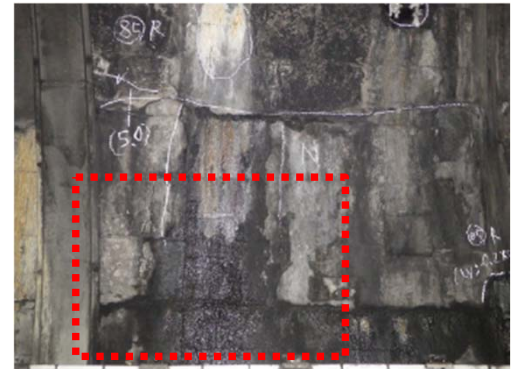
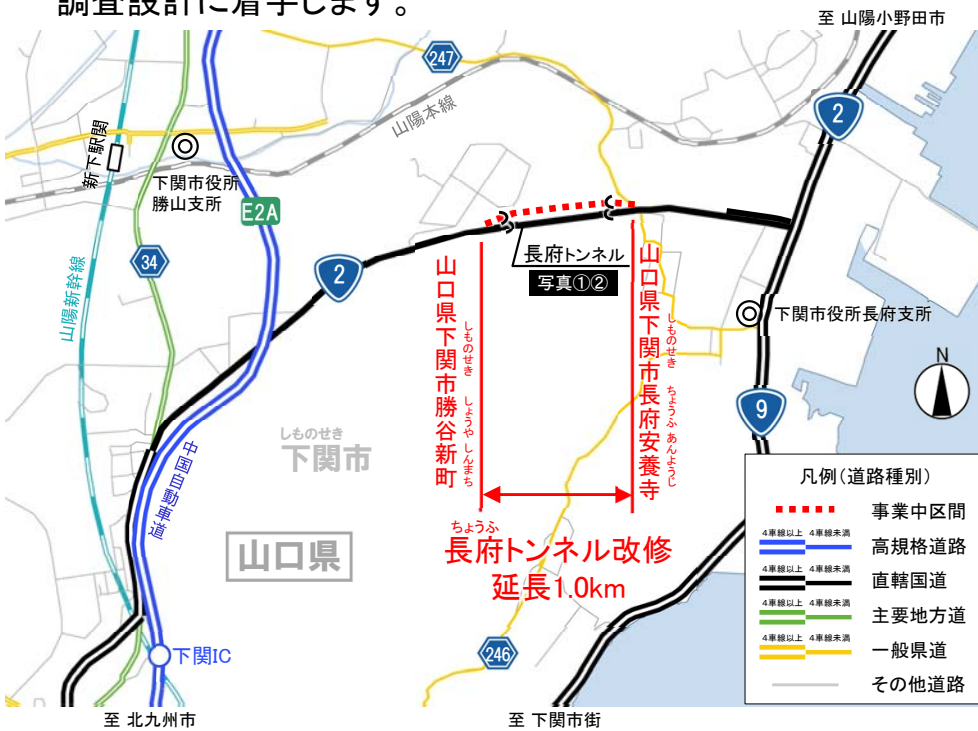


2. 事業箇所

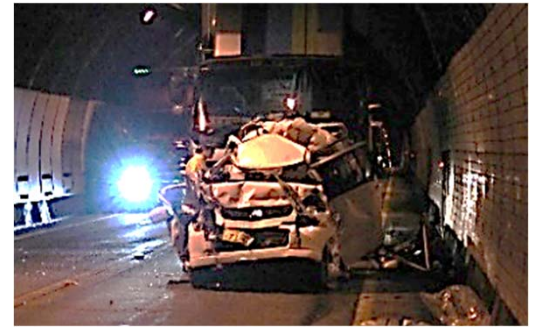
山口県下関市長府安養寺～下関市勝谷新町

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



【写真①】トンネルのひび割れ、漏水状況



【写真②】交通事故の状況

4. 期待される整備効果

交通インフラの強靱化

当該区間は、長府トンネルの老朽化に加え、周辺に土砂災害警戒区域が存在しているだけでなく、長府トンネル内では事故による通行規制も多発しています。また、大雨等の影響により周囲の中国自動車道や国道9号が通行止めとなった際は、代替路として当該区間が非常に混雑します。

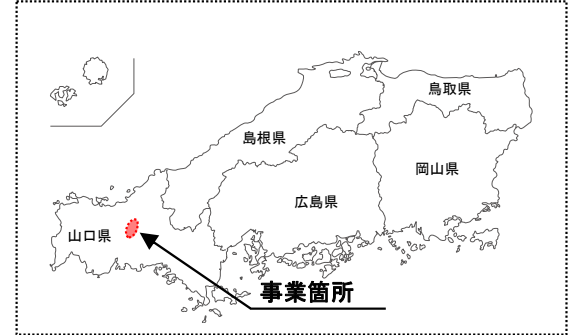
長府トンネル改修により、通行規制の影響が低減し、交通インフラの強靱化が期待されます。



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

きどやまとうげ やまぐち
木戸山峠道路改修は山口県山口市内における交通インフラの強靱化や災害に強い道路ネットワークの確保及び円滑な通行の確保等を目的とした延長3.3kmの道路です。

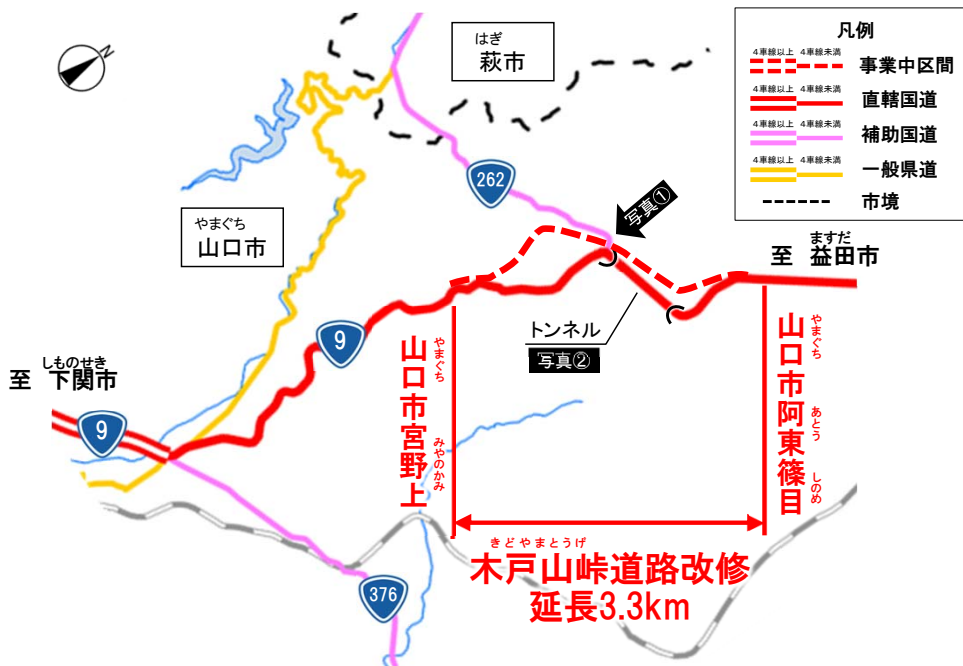


2. 事業箇所

やまぐち やまぐち あとうしのめ やまぐち みやのかみ
山口県山口市阿東篠目～山口市宮野上

3. 令和8年度予定事業内容

調査設計を推進します。



【写真①】スタックの発生状況 (R3.1)

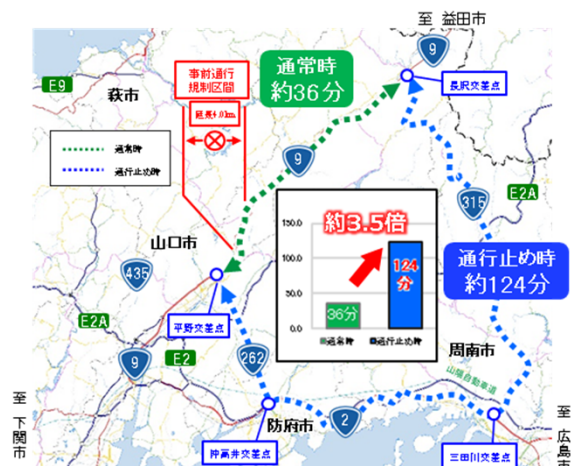


【写真②】トンネルの大型車通行状況

4. 期待される整備効果

交通インフラの強靱化

- 当該区間は大雨や積雪により過去5年間で全面通行止めが3回発生しており、全面通行止めには通常時の3倍以上の所要時間を要する大幅な迂回を強いられ、市民生活や産業活動に支障となっています。
- 木戸山峠道路改修により、通行規制の影響が低減し、交通インフラの強靱化が期待されます。



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

藤生長野バイパスは山口県岩国市藤生町～岩国市長野間の交通混雑の解消及び交通安全の確保を目的とした延長7.6kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県岩国市藤生町～岩国市長野

3. 令和8年度予定事業内容

用地買収、調査設計を推進し、改良工事に着手します。



【写真①】越波の状況



【写真②】交通事故の状況

4. 期待される整備効果

■災害に強い道路ネットワークの機能強化

○バイパス整備により、リダンダンシーが確保され災害に強いネットワークが形成されます。



交通事故による通行規制実績

発生年度	全面通行止		片側交互通行	
	件数	規制時間	件数	規制時間
H26	2	1:34	4	3:08
H27	1	0:40	6	6:14
H28	4	8:31	8	10:23
H29	3	1:51	4	2:12
H30	2	0:30	5	6:05
H31/R1	1	1:11	6	3:57
R2	0	0:00	5	4:58
R3	0	0:00	2	2:13
R4	0	0:00	3	1:25
R5	1	0:14	6	6:40
合計	14	14:31	49	47:15

規制データ：通行規制実績 (H26～R5)

【過去10年間(H26～R5)の全面通行止め発生状況】

発生日	発生時刻	規制内容	規制時間	規制要因
R4.9.18	22:30	通行止	15:30	越波
合計			15:30	

規制データ：通行規制実績 (H26～R5)
注) 藤生交差点からバイパス終点付近の区間のうち、災害を要因とする規制を対象

所要時間の短縮

由宇総合支所	【現況】国道188号経由(延長14.7km)	約31分	岩国市役所
	【現況】迂回路経由(延長43.5km)	約66分	
	【整備後】藤生長野バイパス経由(延長14.3km)	約18分	
		約48分短縮	

現況所要時間：ETC2.0プローブデータのR4、9～11年における最遅時旅行速度
整備後所要時間：藤生長野バイパスV=80km/h

一般国道188号 柳井・平生バイパス

事業費1014百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

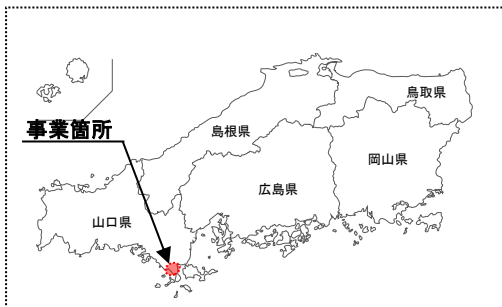
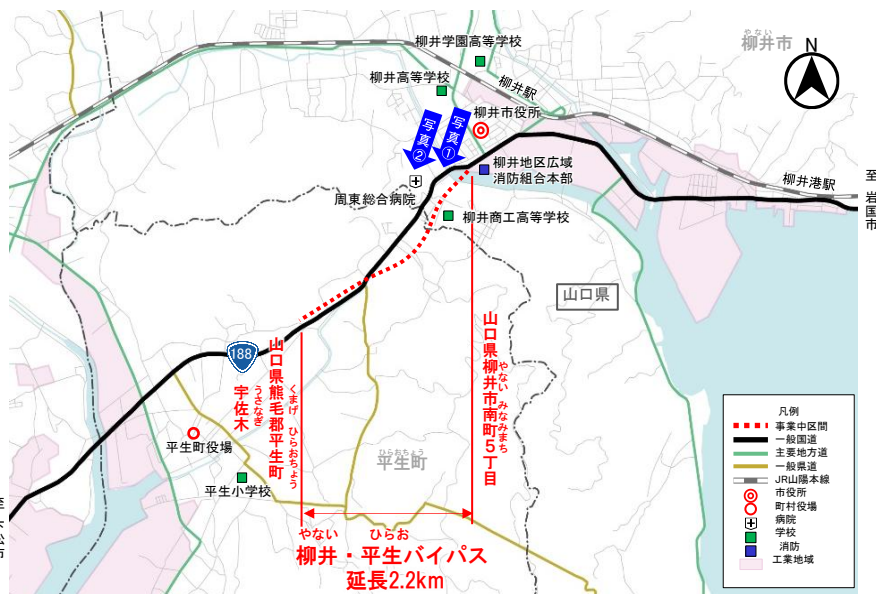
柳井・平生バイパスは交通混雑の解消及び交通安全の確保を目的とした延長2.2kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県柳井市南町5丁目～熊毛郡平生町宇佐木

3. 令和8年度予定事業内容

調査設計、用地買収を推進します。



【写真①】交通混雑の状況



【写真②】狭小区間における自転車走行状況

4. 期待される整備効果

■救急医療活動の支援

○当該区間は交通混雑や事故による通行規制により第二救急医療施設への救急搬送に支障となっています。

○当該区間の整備により、第二救急医療施設へのアクセス性や安全性が向上し、救急医療活動を支援します。



図 柳井・平生地域の救急搬送範囲



図 第二救急医療施設への救急搬送ルート

救急搬送時間の変化

【現況】国道188号 延長3.2km

約6分

【整備後】柳井・平生バイパス 延長3.4km

約4分

約2分短縮

※R3全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より整備後は、柳井・平生バイパス設計速度60km/hで算出

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

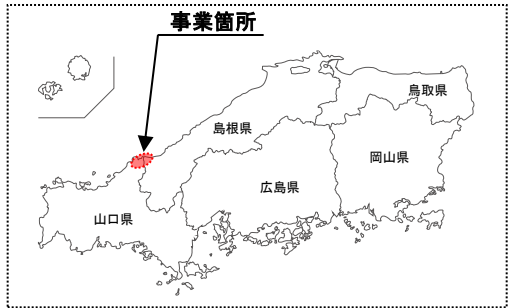
山陰道 益田・田万川道路は島根県・山口県の県境に位置し、災害時等の代替路の確保及び、救急医療活動の支援、物流の効率化を図ることを目的とした、延長7.1kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県萩市下田万～ 島根県益田市戸田町

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計、用地買収等を推進します。

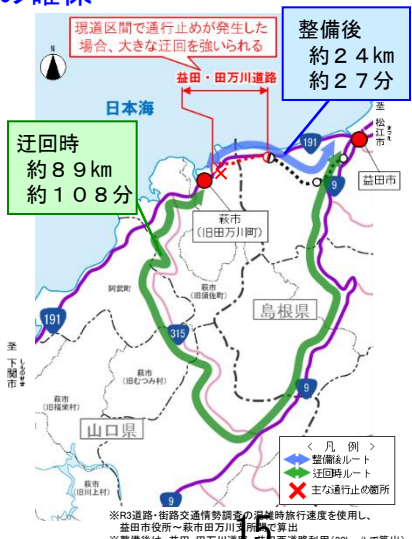


写真① 線形不良箇所・益田市飯浦町付近

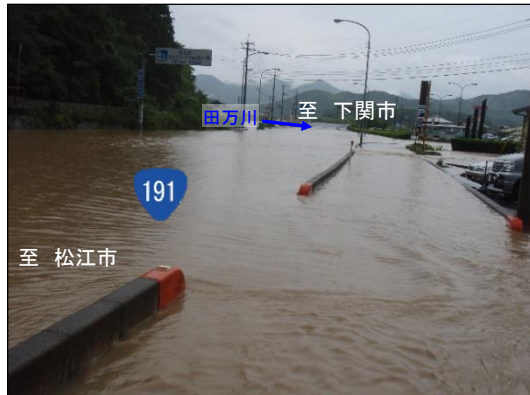
4. 期待される整備効果

■信頼性の高い道路ネットワークの確保

- 国道191号は山口県萩市と島根県益田市を最短で結ぶが、平成25年7月豪雨災害時には二級河川田万川が氾濫し大きな迂回が発生。
 - 益田・田万川道路の整備により、災害等による交通障害や道路寸断時の広域迂回が解消されます。
- 【萩市田万川支所～益田市役所の国道191号通行止め時の所要時間】
 現況 約108分(迂回時)
 → 整備後 約27分 (約81分短縮)



写真② 九州方面から浜田港への木材の運搬状況・田万川トンネル付近

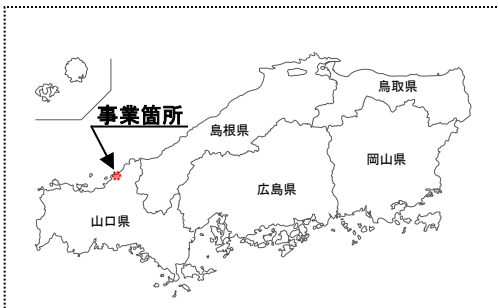


写真③ H25年7月の冠水による通行止め・萩市下田万付近

1. 事業の必要性及び概要

木与防災は、国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした延長5.1kmの道路です。

事業推進

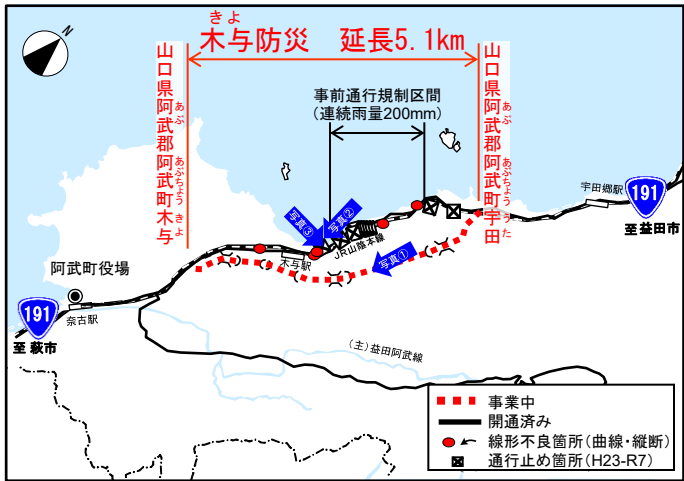


2. 事業箇所

山口県阿武郡阿武町木与～阿武郡阿武町宇田

3. 令和8年度 予定事業内容

橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。



【写真①】木与第1トンネルの施工状況

4. 期待される整備効果

■災害発生時の代替路確保

○並行する国道191号は、異常気象を起因とした通行止めが過去に11件(総規制時間約480時間)発生しています。

○木与防災を整備することにより、異常気象時の代替路が確保され、ネットワークの信頼性向上に寄与します。

通行止め発生時の迂回路



【写真②】S55年土砂崩壊の状況



【写真③】H23年土砂崩壊の状況

16 ※ルート：須佐総合事務所から高次救急医療機関(萩市役所付近)で設定 ※所要時間：R3全国道路・街路交通情勢調査、旅行速度より算出

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

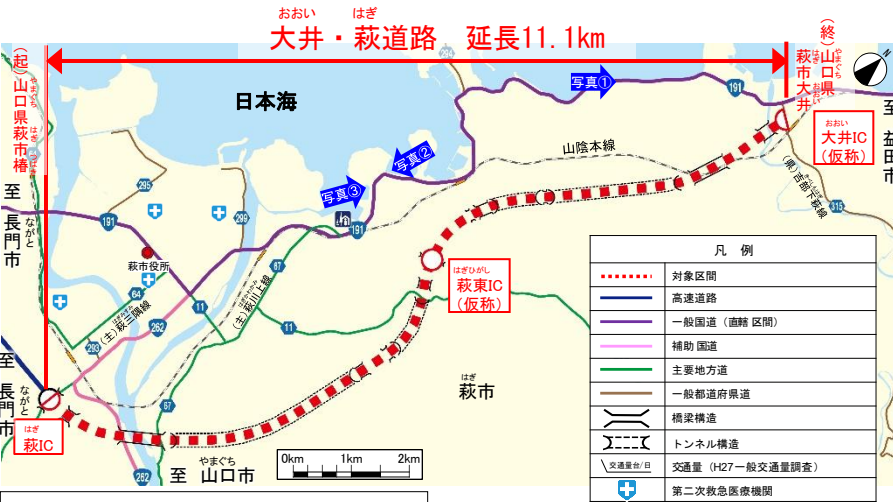
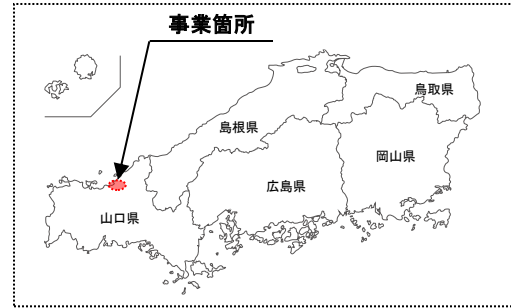
山陰道 大井・萩道路は、萩市中心部に位置し、災害時の代替路の確保及び、救急医療活動の支援、広域的な交流連携を図ることを目的とした、延長11.1kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県萩市椿～萩市大井

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計、用地買収等を推進します。



4. 期待される整備効果

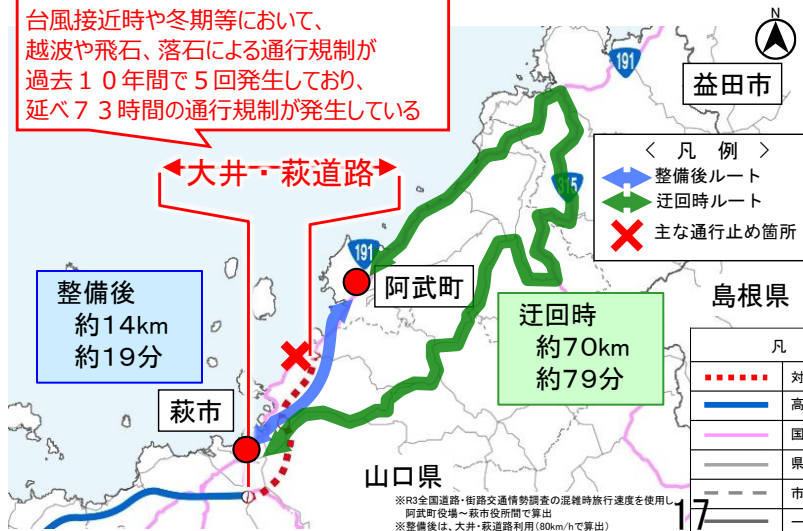
■信頼性の高い道路ネットワークの確保

○災害時の交通障害や道路寸断による広域迂回が解消されます。

【萩市役所～阿武町役場の国道191号通行止め時の所要時間】

現況 約79分(迂回時) → 整備後 約19分 (約60分短縮)

台風接近時や冬期等において、越波や飛石、落石による通行規制が過去10年間で5回発生しており、延べ73時間の通行規制が発生している



【国道191号通行止め時の迂回】



写真① 越波による通行止め
・萩市大井門前付近



写真② 事故による通行止め
・萩市椿東中小畑付近



写真③ 線形不良箇所
・萩市椿東中小畑付近

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

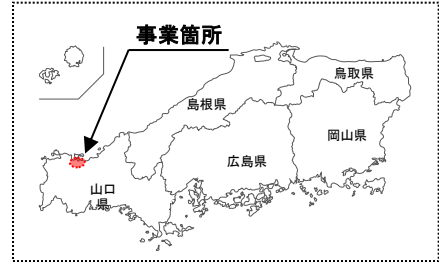
山陰道 三隅・長門道路は、長門市中心部に位置し、広域観光連携の強化及び、物流ネットワークの確保による地域産業の活性化、災害に強い道路ネットワークの確保を目的とした、延長10.0kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

山口県長門市深川湯本～長門市三隅中

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計、用地買収を推進します。



4. 期待される整備効果

■ 広域観光連携の強化

- 山口県北部は、萩市の世界遺産や長門湯本温泉など、観光地が多い地域です。
- 三隅・長門道路の整備により、周遊観光ネットワークが形成され、観光拠点へのアクセス性、速達性が向上します。

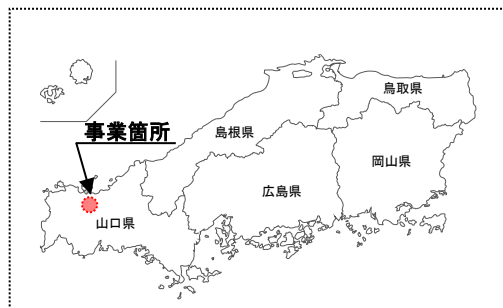
【下関市・長門市・萩市の県外観光客内訳】



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道下関長門線等の事前通行規制区間の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした延長13.9kmの自動車専用道路です。

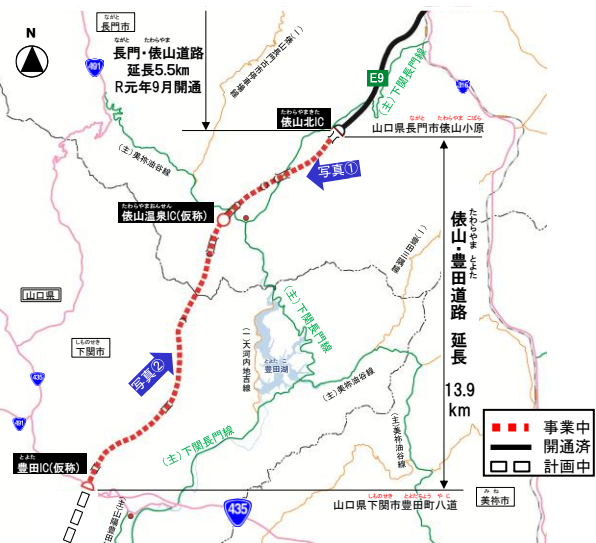


2. 事業箇所

山口県下関市豊田町八道～長門市俵山小原

3. 令和8年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。



【写真①】木津地区施工状況



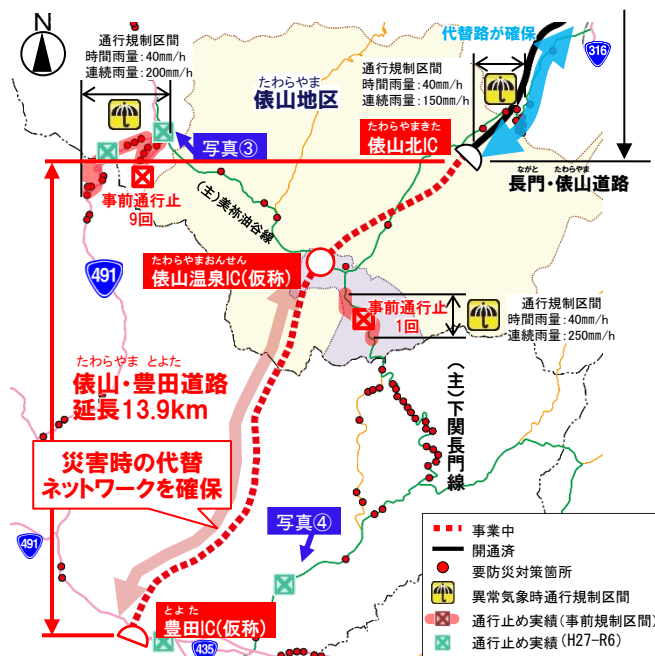
【写真②】稲見地区施工状況

4. 期待される整備効果

■代替路の確保によるネットワークの信頼性向上

○並行する国道491号や(主)下関長門線は、異常気象時に通行止め等の通行規制を実施する区間があり、過去に通行止めは14件(総規制時間706時間)発生しています。

○俵山・豊田道路の整備により災害や異常気象時の代替路が確保され、ネットワークの信頼性向上に寄与します。



【写真③】長門市油谷城根



【写真④】下関市豊田町殿敷

にしながの 一般国道2号 西長野地区自転車歩行者道整備

事業費84百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、近傍に米川小学校や周東中学校が立地しており、交安法第3条に基づく通学路に指定されているが、歩道が狭隘であり非常に危険な状況であるため、令和3年度通学路緊急合同点検における要対策箇所となっている。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、上下線の自転車歩行者道の整備を行い、歩行者や自転車が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うものである。

2. 事業箇所

山口県岩国市周東町西長野



3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計及び用地買収を推進します。

【位置図】



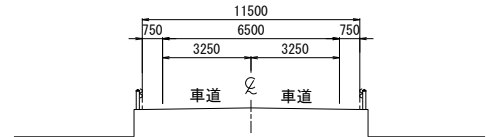
地理院地図（電子国土web）より引用

【現況写真】

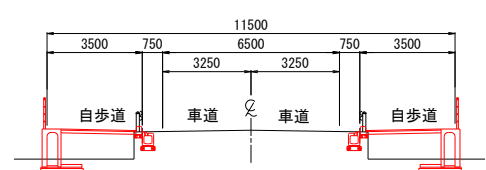


【断面図】（単位：mm）

（現況幅員）

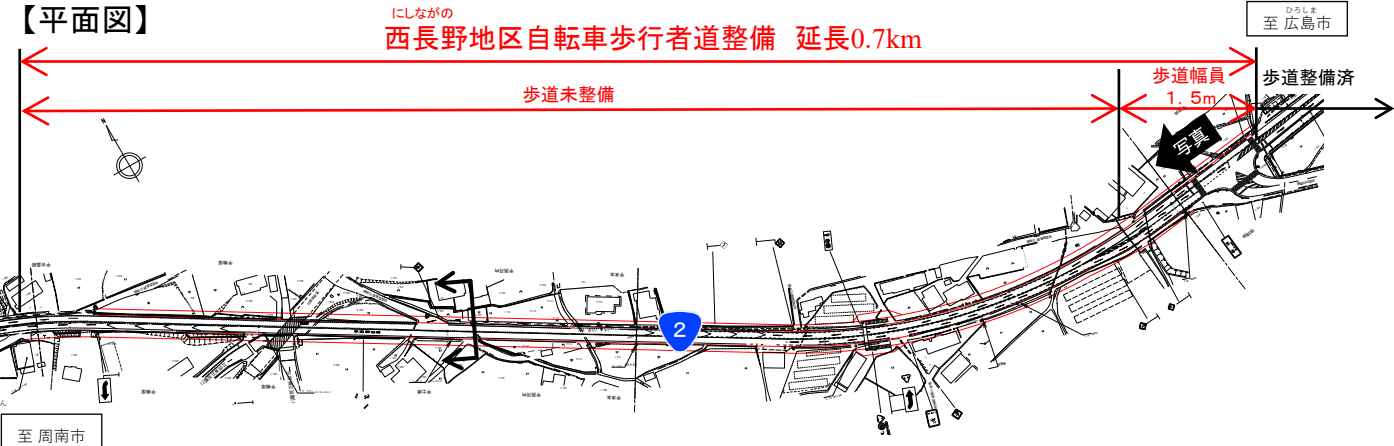


（計画幅員）



【平面図】

にしながの 西長野地区自転車歩行者道整備 延長0.7km



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、宇部市の中心市街地に位置し、市役所周辺をまちの中心とした都市拠点回遊動線の創出と景観整備が進められている地区である。

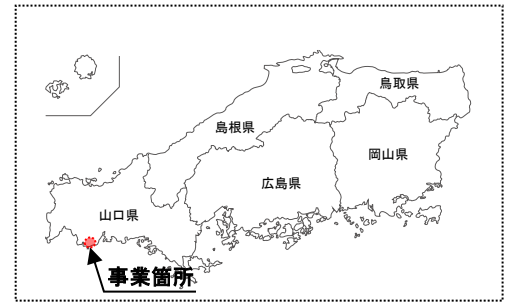
本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、宇部市役所周辺地区都市構造再編集中支援事業と連携し、国道190号(常盤通り)の、副道と歩道の一体化等による再整備を行うことで、歩行者の安全性・快適性の向上を図るものである。

2. 事業箇所

山口県宇部市常盤町1丁目

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計及び工事を推進します。



【位置図】



地理院地図(電子国土web)より引用

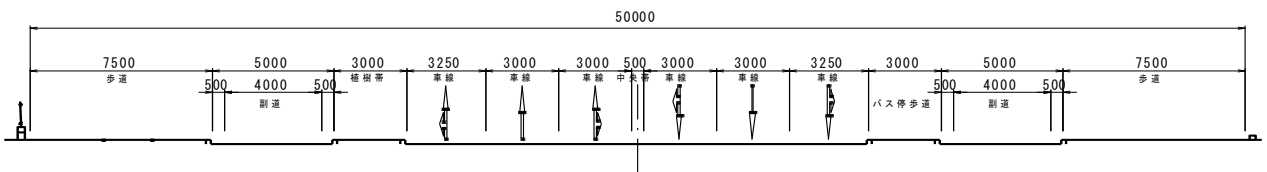
【現況写真】



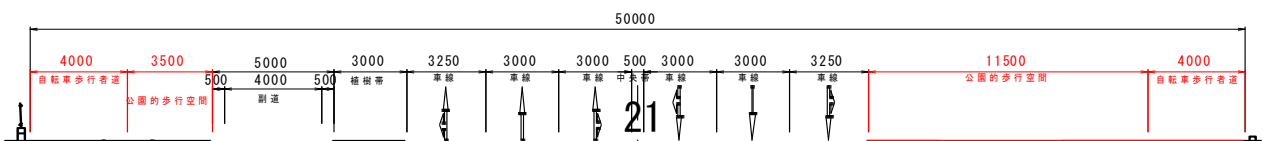
【公園的歩行空間・自転車歩行者道整備の整備状況】

【断面図】(単位: mm)

(現況幅員)



(計画幅員)



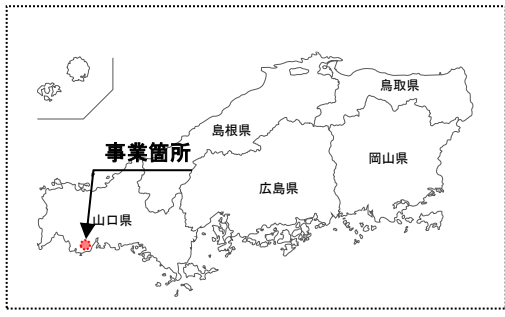
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

宇部 亀浦
 宇部亀浦電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

山口県 宇部市 亀浦



3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計、本体工事(引込連系管路工事等含む)等を推進します。

平面図

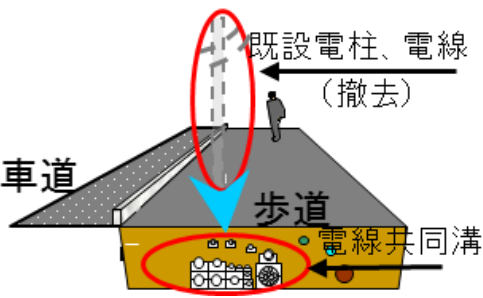


現況写真



4. 期待される整備効果

《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>

<飛来物による電柱倒壊の事例>

<歩行の支障となる電柱の事例>

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

はぎひがし

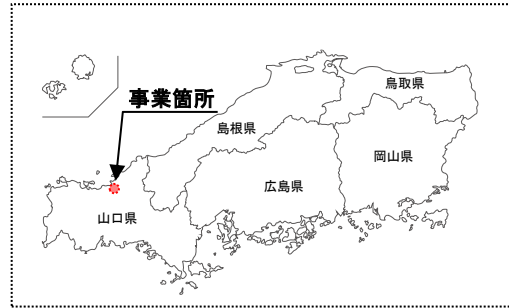
萩東電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

はぎ ひじわら
山口県萩市土原

3. 令和8年度 予定事業内容

調査設計、本体工事(引込連系管路工事等含む)等を推進します。



平面図



現況写真



4. 期待される整備効果

《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>

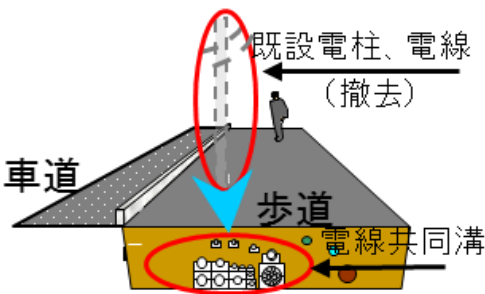


<飛来物による電柱倒壊の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>

《イメージ図》



事業推進

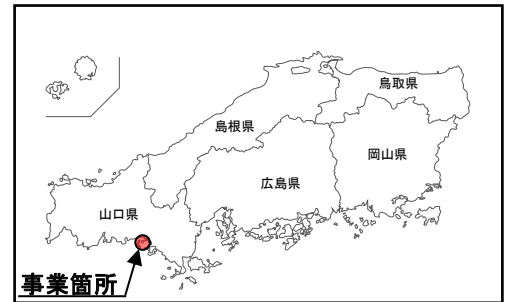
1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は、西日本一円に立地する火力発電所をはじめ、自動車産業、化学工業等の自家発電燃料に用いられる石炭の供給拠点港として重要な役割を果たしています。徳山下松港で石炭を輸入する企業は、独自に石炭調達しているところであるが、各企業が利用する既存ターミナルは大型石炭運搬船に対応しておらず、非効率な輸送を余儀なくされています。

そのため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、大型船に対応した岸壁等の整備を推進します。

2. 事業箇所

山口県周南市(徳山地区、新南陽地区)、下松市(下松地区)



3. 令和8年度予定事業内容

徳山地区岸壁(水深14m)の裏込工事を推進します。

新南陽地区岸壁(水深12m)の本体工事及び
航路・泊地(水深12m)の浚渫工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、石炭の安定的かつ安価な輸送が確保され、基礎素材型産業の国際競争力強化と地域経済の発展に寄与します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として地域経済を支える重要な役割を果たしています。

しかし、港内のふ頭間を結ぶアクセスルートがないため、港湾関連車両は混雑が激しい国道2号や住宅地内の市道を通行し、非効率な輸送を余儀なくされています。

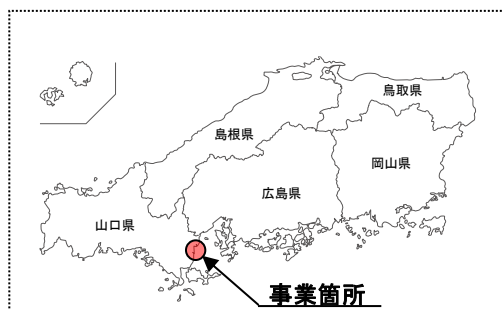
このため、港湾貨物の物流効率化や住宅地の生活環境の改善を図るため、臨港道路の整備を推進します。

2. 事業箇所

いわくに
山口県岩国市

3. 令和8年度予定事業内容

臨港道路(Ⅲ期区間)の橋脚工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、ふ頭間の臨港交通ネットワークの構築による物流効率化が図られ、背後企業の国際競争力強化に寄与します。また、住宅地内の市道を通行していた港湾関連車両の通行ルートが新たに確保されることにより、周辺的生活環境の改善に資することが期待されます。

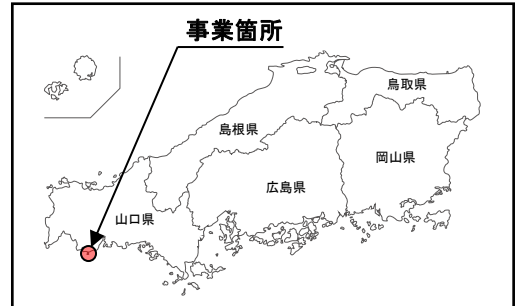
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

宇部港は、背後に集積する基礎素材型産業を支える工業港として重要な役割を担っていますが、沖の山地区 岸壁(水深10m)は、エプロンの沈下が著しく、荷役作業に支障が生じています。このため、荷役作業等の港湾機能回復、保全のため、港湾施設の老朽化対策を推進します。

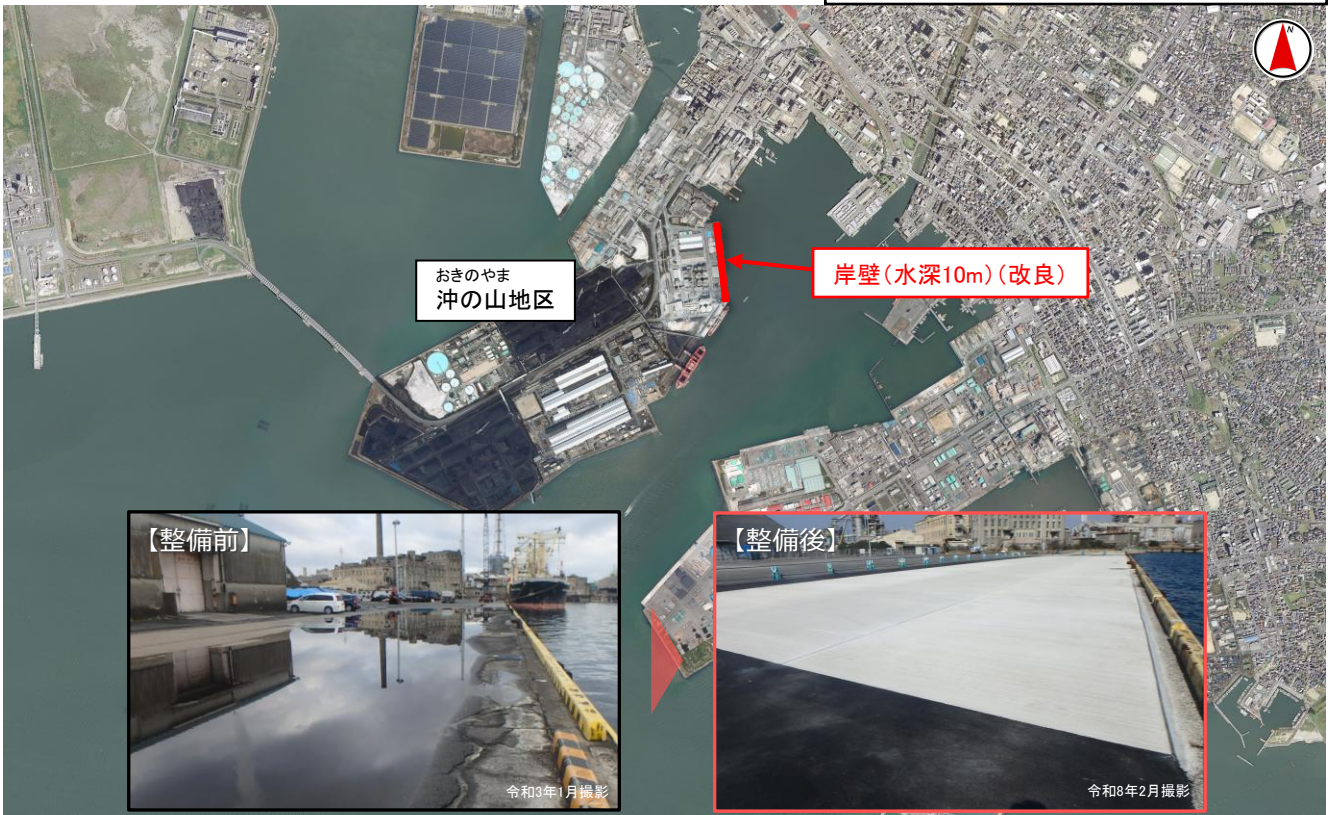
2. 事業箇所

山口県^{うべ}宇部市



3. 令和8年度予定事業内容

岸壁(水深10m)(改良)の地盤改良工事等を推進します。



※ 朱書きは令和8年度予算が配算された施設を示す。

4. 期待される整備効果

本事業により、既設港湾施設の延命化およびライフサイクルコストの低減が図られます。